

(追加資料3)

令和5年度 枚方市自立支援協議会精神障害者地域生活支援部会活動報告

定例会（原則：奇数月第4金曜日 14：00～16：00）など

年	月	日	内 容
R5	5	26	<p>精神障害者地域生活支援部会拡大会議</p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度における活動報告・令和5年度の活動計画について・訪問面接の今後について・各関係機関の部会の参加について <p>振り返り…今後、精神障害者の地域生活に向けた支援を検討するにあたり、例えば訪問看護や居宅介護事業所と意見交換等が必要になってくることが考えられる。課題の内容によって各関係機関に参加していただくことを提案し、了承を得た。</p>
	7	28	<ul style="list-style-type: none">・訪問看護事業所の部会参加について・訪問面接再開について <p>振り返り…地域移行を行っていく上で、訪問看護の利用は重要な要素の1つであるが患者の高齢化により、精神疾患とともに内部疾患を抱えており、内科的な処置が必要なケースが増えてきている。各病院、内科的な処置が必要な患者について、マッチング可能な訪問看護の事業所情報が不足している現状がある。訪問看護事業所に部会に参加してもらう際、具体的にどのような議題を話し合うか再度洗い出しが必要。</p> <p>訪問面接については、対象者の条件の整理（入院〇年以上、本人に退院意向があるのかないか、年齢等）どんな風に面接を行っていくのか、だれが行くのか、その後の地域でのフォローはどのようにやっていくのかについて今後も検討の必要があり、次回以降の課題とする。</p>
	9	22	<ul style="list-style-type: none">・各病院の入院者・退院者数、現状について <p>振り返り…訪問面接再開に向けて、各病院より現状の報告、退院に至っていないケースについて報告してもらった。この内容を踏まえ、訪問面接の対象者等改めて検討していくこととした。</p>
	11	24	<ul style="list-style-type: none">・訪問面接の対象者について <p>振り返り…退院に至っていないケースとして、主な原因として挙がっていたのが病状、本人と家族の希望との乖離、ADLの低下など。各病院から対象者を挙げてもらい、検討を行うこととした。また部会開催後に意見があった訪問面接の内容（パンフレット等）についても作成していくこととした。</p>

R6	1	23	<p>・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場「精神障がいのある方の人権について」</p> <p>講師：認定 NPO 法人 大阪精神医療センター 井上 博之 氏</p> <p>振り返り…わが国の精神科病院をめぐる諸状況、精神医療の歴史と人権、現在に至るまでの大阪精神医療人権センターの活動内容等について講義をしていただいた。</p>
	3	22	<p>・プロジェクト会議の報告</p> <p>・来年度の実施事業について</p>

※令和5年度の振り返りの中で出された課題として、

- ・訪問面接の今後の取り扱いについて
 - ・訪問面接以外での部会の取り組みについて
 - ・精神障害の方々が地域生活で暮らしやすい体制づくりについて
- 等各委員から意見が出されました。

令和6年度は、これまでの訪問面接等に加えて、以上の課題についての部会構成員参加型の検討の機会を別紙「令和6年度 枚方市自立支援協議会精神障害者地域生活支援部会活動計画」のとおり進めていく予定としております。